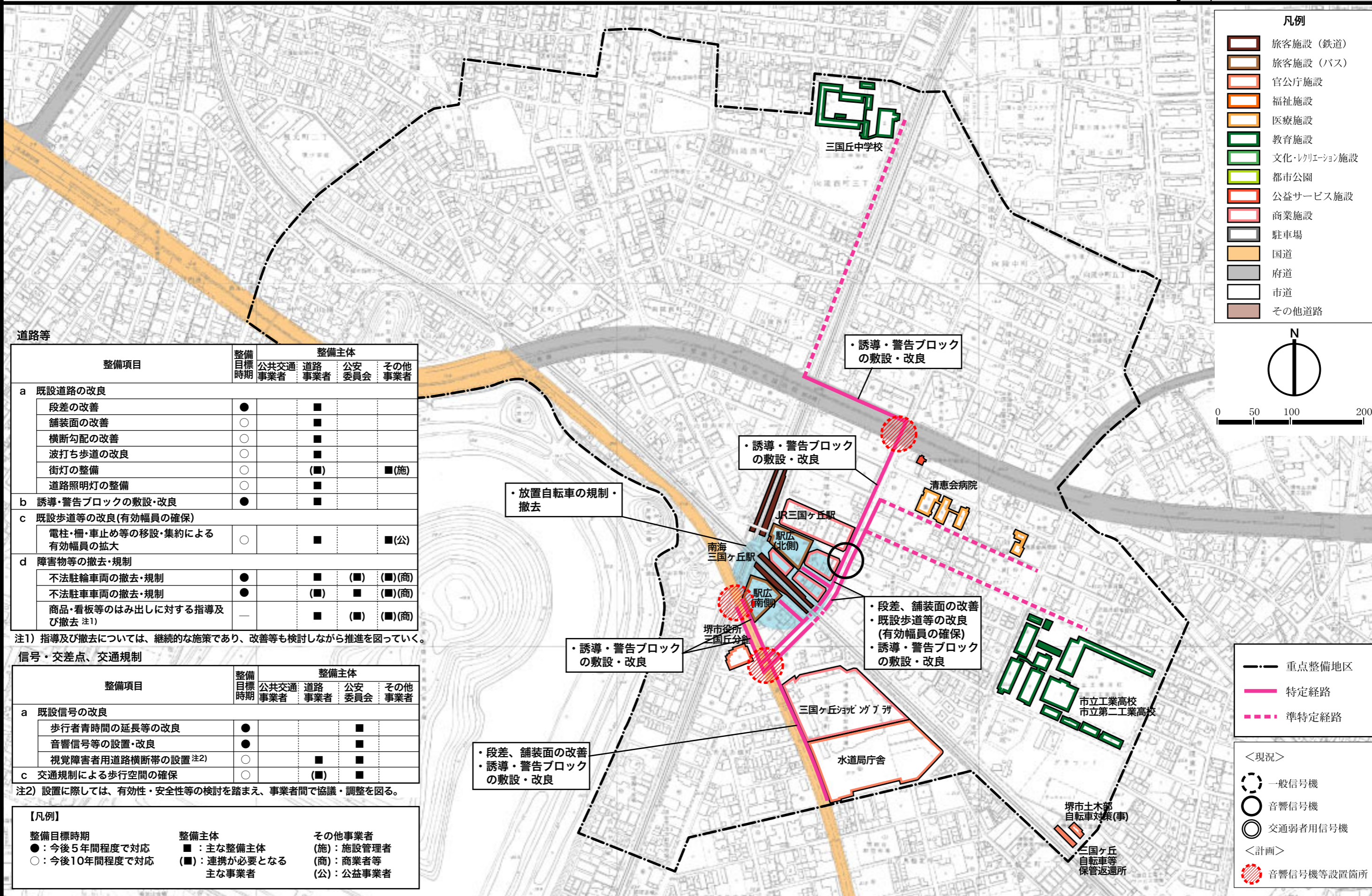
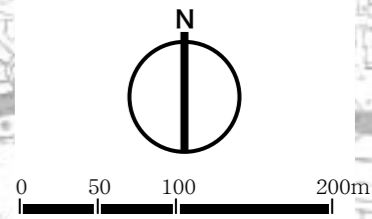


# 交通バリアフリー重点整備地区、特定経路及び整備項目

地区 JR三国ヶ丘駅・南海高野線三国ヶ丘駅周辺地区

- 凡例
- 旅客施設（鉄道）
  - 旅客施設（バス）
  - 官公庁施設
  - 福祉施設
  - 医療施設
  - 教育施設
  - 文化・レクリエーション施設
  - 都市公園
  - 公益サービス施設
  - 商業施設
  - 駐車場
  - 国道
  - 府道
  - 市道
  - その他道路



道路等

整備項目	整備目標時期	整備主体			
		公共交通事業者	道路事業者	公安委員会	その他事業者
<b>a 既設道路の改良</b>					
段差の改善	●		■		
舗装面の改善	○		■		
横断勾配の改善	○		■		
波打ち歩道の改良	○		■		
街灯の整備	○		(■)		■(施)
道路照明灯の整備	○		■		
<b>b 誘導・警告ブロックの敷設・改良</b>					
<b>c 既設歩道等の改良(有効幅員の確保)</b>					
電柱・柵・車止め等の移設・集約による有効幅員の拡大	○		■		■(公)
<b>d 障害物等の撤去・規制</b>					
不法駐輪車両の撤去・規制	●		■	(■)	(■)(商)
不法駐車車両の撤去・規制	●		(■)	■	(■)(商)
商品・看板等のはみ出しに対する指導及び撤去注1)	—		■	(■)	(■)(商)

注1) 指導及び撤去については、継続的な施策であり、改善等も検討しながら推進を図っていく。

信号・交差点、交通規制

整備項目	整備目標時期	整備主体			
		公共交通事業者	道路事業者	公安委員会	その他事業者
<b>a 既設信号の改良</b>					
歩行者青時間の延長等の改良	●			■	
音響信号等の設置・改良	●			■	
視覚障害者用道路横断帯の設置注2)	○		■	■	
<b>c 交通規制による歩行空間の確保</b>					
	○		(■)	■	

注2) 設置に際しては、有効性・安全性等の検討を踏まえ、事業者間で協議・調整を図る。

- 【凡例】
- |               |                   |           |
|---------------|-------------------|-----------|
| 整備目標時期        | 整備主体              | その他事業者    |
| ●：今後5年間程度で対応  | ■：主な整備主体          | (施)：施設管理者 |
| ○：今後10年間程度で対応 | (■)：連携が必要となる主な事業者 | (商)：事業者等  |
|               |                   | (公)：公益事業者 |

- 重点整備地区
  - 特定経路
  - 準特定経路
- <現況>
- 一般信号機
  - 音響信号機
  - 交通弱者用信号機
- <計画>
- 音響信号機等設置箇所